

令和 8年 3月18日

児童発達支援センター 空の鳥幼稚園 様

(評価者) 児童発達支援センターうさぎ園 (園長 小野 利恵)

### 令和7年度自己評価に係る外部評価の結果について (報告)

令和7年度自己評価の項目について、以下の通り外部評価を実施しましたので、評価結果についてご報告いたします。

#### 1. 訪問日

令和 8年 3月16日

#### 2. 外部評価の結果

項目	コメント	
自己評価総括表 (別紙3) について	併設する野の百合保育園とのインクルーシブ保育の充実や医療的ケア児の受入れなど、強みをさらに強化する取組を実施するとともに、課題に向き合い、改善策を講じています。	
自己評価シート (保護者用・事業者用) (別紙4、5) について	環境・体制整備	広々とした園内で、活動する空間も十分な広さがありました。子どもたちの作品や、写真が展示されるなど、温もりを感じる工夫が随所にあり、自然光を感じながら、子どもたちがリラックスして過ごす姿が確認できました。
	業務改善	幼稚園内の定例会のほか、併設する保育園を含めた全体会議やインクルーシブクラスの会議などの機会を設けて、職員が意見を出しやすい環境づくりに努めています。また、職員の希望や必要に応じて外部研修を受講する機会も確保しています。
	適切な支援の提供	保護者から非常に高い評価を得ており、子どもたちや保護者への支援が適切に行われていることがうかがえます。
	関係機関や保護者との連携、保護者への説明等	幼稚園の強みであるインクルーシブ保育の実践により、関係機関と良好な関係性を築いています。高い評価を受けていることから、保護者への説明が適切に行われ、信頼を得ている様子がうかがえます。
	非常時等の対応	保護者は安心して通園されていますが、幼稚園としてはさらに個別的な問題にも踏み込んだ緊急時の対応などを検討する必要性を感じており、今後の具体化の取組が期待できます。
保育所等訪問支援について	ベテラン職員を中心に対応しています。若手職員の育成を課題として取り組んでいることから、将来の保育所等訪問支援を担う人材の育成が期待されます。	
その他	送迎についてもできる限りの対応をすることで通園を促しているエピソードをお聞きし、幼稚園の職員が子どもたちの支援に熱意を持って取り組んでいることが伝わりました。	